



安全運転街頭指導



自転車安全運転教室



交通安全教室



交通事故ゼロを目指して!!

平成14年岩室村での交通事故死亡者数

巻警察署管内7町村中 死亡事故ワースト1

(9月30日現在)

5!



●交通事故の状況

岩室村の平成14年9月30日現在の交通事故死亡者数・死亡者数は、人口規模別に県内で比較すると県下ワースト3位、巻警察署管内7町村においては残念ながらワースト1位、死亡者5人を記録しています。

これらの要因は、新潟市を始めとする近隣市町村への通勤者が、交通手段として車を使用する割合が高く、更に信号機の設置が少ない広域農道の利用者の増加につながり、重大事故が多発していると考えられます。

自動車の保有台数の増加、運転免許保有者の増加、また道路網整備に伴い、今後さらに交通事故の多発が予想されます。お互いに交通ルールを守り、交通事故をなくしましょう。

平成14年報告

(巻警察署：9月30日現在)

- ◎交通死亡事故が昨年(平成13年)の0人から9月現在で11人
11人中、岩室村での死亡事故が5人、そのうち70歳以上のお年寄りが2人犠牲になり、全体として高齢者の事故に占める割合が38.1%
- ◎交通死亡事故(人口1万人当たりの比率)
1位：清里村 3人(9.43人)
2位：山北町 4人(5.22人)
3位：岩室村 5人(5.02人)
- ◎岩室村の交通事故原因別では
1位：安全不確認
2位：前方不注意
3位：一時不停止
- ◎広域農道事故多し！
巻警察署管内は広域農道が縦横に走り交差点が多く、それに伴って交差点での出会い頭事故が多発しています。一時停止の場所では「シッカリ止まってハッキリ確認」をしてください。



交通安全活動

登校時、通学路の小・中学生への街頭指導や、毎年恒例となっている高齢者訪問を通じて、お年寄りに交通安全を訴えています。

また、交通安全パンフレットなどを配布する事業も行っています。

そのほか、駐在さんや交通指導員の指導のもと、小・中学生に自転車の乗り方やルール・マナーについて教えています。

自転車の前照灯や反射器が破損していないかどうか、定期的に点検しましょう。

*歩行者は…

車の直前直後の横断や、急な飛び出しは絶対にやめましょう。

夜間は車の速度や遠近がわかりにくくなります。「まだ渡れるだろう」と安易に判断することなく、車の通過を待って横断しましょう。

前照灯の照射範囲には限界があります。特に横断後半の安全確認、交差点で右左折車に注意しましょう。

*ドライバーは…

歩行者や対向車などに車の接近を知らせるためにも、早めにライトを点滅しましょう。

夜間、車の交通が閑散としていても横断者や無灯火自転車等がいることを確認し、周囲に対する注意を怠らないようにしましょう。



駐在さんからの一言

和納駐在所 丸山さん

これからの時期は日一日と日没の時刻が早まり、夕暮れから夜間にかけて交通事故が多発します。これは、人や車の動きが活発になる16時～18時の時間帯と日没時刻が重なるのに、歩行者や運転者が昼間と同じ感覚、注意力で行動するため、周囲の暗さに対応できないからです。ドライバーはライトを早めに点灯し、歩行者は明るい服装や反射材を身に着けるなど、お互いに目立つようにしましょう。

*家庭では…

子どもやお年寄りは、夕暮れ時や夜間の外出を控えましょう。やむをえず夜間外出する時は、明るい服装や反射材を身に着けましょう。

●お問い合わせ

役場福祉保健課 生活環境係
☎82-5714

交通安全に関する業務

- 交通安全、指導に関すること
- 新潟県交通災害共済に関すること
- 交通安全施設(カーブミラー、ガードレールなど)に関すること



飲酒運転の徹底追放

飲酒運転の反社会性、責任の重大性を地域、職場で強く訴えましょう。家庭では、飲酒運転の危険性を家族皆で話し合います。

「運転するなら酒を飲まない」「酒を飲んだら運転をさせない」「少ししか飲んでいないから大丈夫」という甘い認識は捨てましょう」

〔安全速度の徹底〕

近年、車の性能がアップして道路環境も良くなり、運転者の皆さんはスピードに対する意識が一般的に薄くなりました。このことから、速度の出過ぎの傾向があります。速度の出過ぎは、重大事故につながります。交通環境に合わせた安全運転に努めましょう。

〔お年寄りの事故防止〕

夕暮れから夜間にかけて、横断中のお年寄りが交通事故に遭ってなくなっています。お年寄りの方は、夕暮れから夜間にかけての外出を控え、運転者は夕暮れから夜間にかけてスピードを控えましょう。